

事務事業評価シート(平成22年度)

(ソフト事業)

(A面)

1 事務事業の概要 <Plan①>				担当課		課長名		記入者	
				こども未来 課		越川昌信		吉田勇二	
事務事業名				新規・継続		事業開始年度		完了予定年度	
PTCA事業				新規		年度		年度	
				○ 継続		○ H20以前		○ 未定	
事務事業の体系									
計画 掲載		多可町総合計画		(章) 2 笑顔でつむ、あったかいまち		(節) 2 学ぼう、活かそう			
				(基本計画) 生涯学習を推進する					
		個別計画							
根拠法令・条例・要綱等				事業区分(該当する区分に「○」)					
				○ ソフト事業		施設の維持管理			
						義務的事業			
						内部管理事務			
事務事業の具体的内容				建設・整備事業		計画などの策定			
PTCA子育てフォーラムの開催				補助金の支給		有		○ 無	
				委託		全部委託		一部委託	
				○ 委託なし(全部直営)					

2 事務事業の目的 <Plan②>		
対象 (働きかける相手・誰が・もの)	受益者 (誰を・何を)	意図 (どういう状態にしたいのか)
町民	町民	PTA会員を対象に子育てフォーラムを開催する

3 事務事業にかかる予算細目 <Plan③>										会計名		一 般 会 計		
細目名 社会教育推進事業				細目名				細目名						
予算 コード	款	項	目	大事業	予算 コード	款	項	目	大事業	予算 コード	款	項	目	大事業
	10	5	1	1										

4 事務事業実施にかかるコスト <Do①>							
事務事業・人員			単位	21年度 決算	22年度 実績(見込)	23 年度 計画	備 考 (全体事業費など)
総 コ ス ト				1,042	939	924	
コスト の内訳	直接事業費		千円	220	215	200	
	所属内間接費			20	20	20	
	人件費			802	704	704	
	投入人員	正職員 嘱託員	人/年	0.11	0.10	0.10	
財源 内訳	国・県支出金		千円	170	170	150	
	地方債						
	その他特定財源			50	45	50	
	一般財源			822	724	724	

5 事務事業の手段<Plan④>と活動指標 <Do②>							
事務事業を構成する業務		手段 (事務事業整理シートより)	活動指標 (手段の数値化)	単位	21年度 実績	22年度 見込	23 年度 目標
1	PTCA子育てフォーラムの開催	各PTA会員による	PTCA子育てフォーラムの開催	回	1	1	1
2							
3							
4							
5							

(ソフト事業) (B面)

6 事務事業の実績 <Do③>		事務事業名 [PTCA事業]			
成果指標(意図の数値化)	単位	21年度 実績	22年度 実績(見込)	23 年度 目標	備 考 (成果指標の考え方・計算方法)
観客	人	200	200	200	

7 事務事業の事後評価 ＜Check＞				(義務的事业)					
チェック項目				該当項目に「○」				担当の把握している課題	
妥当性	サービス水準の妥当性	事業開始時から社会環境の変化は		ない	○ ある				
		環境変化によるサービス水準の見直しの余地は		ない	○ ある				
		他市町と比較してサービス水準の見直しの余地は		ない	○ ある	把握なし			
	連携の可能性	他課で類似の事業は		○ ない	ある				
		他の事業と統合できる可能性は		ない	○ ある	あるが困難			
		民間や他の行政機関と連携できる可能性は		ない	ある	○ あるが困難			
		市民団体・ボランティアなどと協働できる余地は		ない	ある	○ あるが困難			
効率性	手段・プロセスの効率性	事務事業を構成する業務に見直しの余地は		ない	○ ある				
		コスト削減の観点から実施方法を見直す余地は		ない	○ ある				
		サービス向上の観点から実施方法を見直す余地は		ない	○ ある				
		(委託している場合)業者選定や契約方法の変更によるコスト削減の余地は		ない	○ ある				
		受益者負担を見直す余地は		ない	○ ある				
市場化の可能性		既に全部委託済		更なる委託化が可能である		委託化の余地があり		委託化は不可能	
		市場化テストの導入について検討する余地がある				○ 市場化テストの導入を検討する余地はない			
改善の可能性				1.改善の余地はない			○ 2.改善の余地がややある		
				3.改善の余地が多い			4.抜本的な見直しが必要		

事務事業評価書

8 改善提案と今後の改善の方向性 <Action> PTCA子育てフォーラムの開催

職場からの意見(担当者)									
(課題の解決についての提案など) 家庭教育支援事業(親業講座)との共同開催が考えられる。									
担当課長評価									
(課長としてこの事業をどのようにしていきたいか) マンネリ化している嫌いがある。会員のニーズを掴みながら、できるだけ多くの参加者が見込めるよう工夫改善を図るべきである。そのためには他の事業との連携も図る必要がある。									
所管評価		1. 重点的に継続		2. 現状のまま継続		3. 内容を見直しながら継続		4. 縮小を検討	
	○	5. 統合・連携を検討		6. 休止・廃止を検討		7. 終了・完了	内部評価		3
教育長評価									
保護者の中にも定着しているので、親業講座との共同開催も考え、今まで以上に充実させ継続する。									
事業評価	○	1. 重点的に継続		2. 現状のまま継続		3. 内容を見直しながら継続		4. 縮小を検討	
		5. 統合・連携を検討		6. 休止・廃止を検討		7. 終了・完了			
評価委員コメント									
継続しつつ、さらなる工夫をされたい。									